

# 回答書

平成29年10月6日  
大仙市企画部総合政策課

「(仮称)花火伝統文化継承資料館」ホームページ制作業務委託の公募型プロポーザルに係る質問について、以下のとおり回答します。

No.	質問事項	質問内容	回答
1	実施要領 8-(2)	「提案見積書及び見積り内訳書」とあるが、内訳がわかる見積書であれば分割する必要はないか。	内訳がわかれば分割しない様式でよろしいです。
2	仕様書 5-(1)-オ)	①既存の花火資料デジタル化システムから出力されるデータの仕様を伺いたい。 ②差分取込のイメージを伺いたい。 ③既存の花火資料デジタル化システムから出力されたテキストデータも翻訳の対象となるか。	①テキストデータはExcel形式、項目数は45項目程度、1行目が項目名のヘッダー、2行目以降が1資料あたりのレコードとなります。 画像データは、形式はjpeg、1データあたりのファイルサイズは約100KB、データ数は3,000程度と想定しています。 ②差分取込は、新規の追加レコード及び既に取り込済みのレコードのうち情報の更新があったレコードについて、前者は追加取込、後者は既存データの上書き取込を行う想定です。 ③花火資料デジタル化システムから出力されたテキストデータは、基本的に翻訳の対象としません。ただし、成果品納入後の差分取込分を含め、翻訳が可能な仕様は評価します。
3	仕様書 5-(1)-キ)	①「全国の花火大会情報」は、情報が提供されるのか。受託者による取材等は必要か。 ②初期で入力する情報は何件程度を想定しているか。	①花火大会情報は、市から提供します。ただし、内容の充実を図るため、受託者が取材等を行う提案は評価します。 ②導入当初の入力件数は、20件程度を想定しています。
4	仕様書 5-(1)-ク)	①見どころやおみやげ屋、飲食店等の情報は提供されるのか。受託者による取材等は必要か。 ②初期で入力する情報は何件程度を想定しているか。	①見どころやおみやげ屋、飲食店等の情報は、市から提供します。ただし、内容の充実を図るため、受託者が取材等を行う提案は評価します。 ②導入当初の入力件数は、20件程度を想定しています。
5	仕様書 5-(1)-ツ)	①英語での対応について、翻訳データは提供されるか。提供されない場合、ネイティブの翻訳、google等の翻訳機能のどちらを想定しているか。 ②外国語の対象コンテンツは、どの程度まで想定しているか。	①翻訳データは提供しません。翻訳は、翻訳を専門とする者、翻訳の実績を十分に有する者、又は翻訳の有資格者等が、翻訳又はネイティブチェックを行い、閲覧者に正しく伝わる文章であることとします。 ②全てのコンテンツを対象としますが必須ではありません。ただし、多くのコンテンツを外国語対応する提案は評価します。

No.	質問事項	質問内容	回答
6	仕様書 5-(1)-ナ)	「導入後の保守運用」とあるが、コンテンツ保守(情報の更新)に関しては、受託者ではなく職員が行う想定でよいか。また、職員以外の者が編集等を行うことはあるか。受託者が情報更新を行う場合、どの程度のコンテンツ保守ボリュームになるかご提示願いたい。	情報の更新は職員または市が委託した業者が行います。そのため、HTML等の知識が無くても更新可能な仕様としてください。
7	仕様書 5-(3)	クラウドサーバーなどについての運用費用に関する見積りは、履行期間の平成30年3月までのものでよいか。	クラウドサーバーの登録に係る初期費用、年間使用料、ドメイン認証に係る費用、ドメイン使用料をご提示ください。 ただし、上記費用は当該業務委託料には含まず、市が負担するものとします。
8	仕様書 7-(1)-⑤	成果品にホームページ管理運用マニュアルとあるが、操作指導(教育)は必要か。必要だとすれば、何名、何時間程度を想定しているか。	マニュアルの内容説明(使用者が実際に操作する、または操作しているところを見る必要がある場合は、それを含む。)を必要とします。5名、半日程度を想定します。
9	コンテンツの編集等について	市職員以外の者がコンテンツの編集等を行う場合、セキュリティ面も含め、どのような利用環境を想定しているのか。	例えば市が委託した業者がコンテンツを作成又は編集する場合、事前に職員が文書等でその内容を確認・承認後、業者がコンテンツの編集等を行うことを想定しています。 また、インターネットへの接続については、市のイントラネットワークを介せず、一般の通信事業者の回線を使用します。